

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通部 交通政策室 交通政策課

1. 基本情報

120206

施設名	伊丹市自転車駐車場（船原・西台・阪急伊丹駅前地下・平松・東有岡・JR伊丹駅前第1・JR伊丹駅前第2・JR伊丹駅前第3・伊丹機械式・JR北伊丹駅前の各自転車駐車場）		
施設の設置目的	自転車を利用する市民の利便を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：環境・都市基盤 施策：交通・道路 実施施策：安全で快適な交通手段の確保		
指定管理者の名称	ミディ総合管理 株式会社 （団体の住所又は所在地） 大阪市中央区難波二丁目2番3号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的な目標）	指標名	1日当たりの利用台数（単位：台）	
	指標の意味	1日当たりの利用台数	
	今年度の目標値	6,865	今年度の実績値 7,091

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7（通期）
	年間使用料収入（千円）		142,997	148,850	162,035	169,587	170,941
1日当たりの利用台数（台）		5,850	5,999	6,370	6,680	6,777	7,091
1日当たりの使用料収入（千円）		392	408	444	463	468	483

3. 経費情報

区分		令和5年度（2023）	令和6年度（2024）	令和7年度（2025）	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	169,587	170,941	176,388	172,305	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	0	0	0	0	
	①合計	169,587	170,941	176,388	172,305	
支出	維持管理	光熱水費	6,301	7,150	7,218	6,890
		清掃等委託料	13,509	13,491	13,577	13,526
		土地建物賃料	324	312	289	308
		修繕料	2,170	3,096	4,082	3,116
	運営	人件費	88,670	91,910	96,530	92,370
		事業等経費	12,505	11,330	10,925	11,587
		その他	1,401	1,417	1,418	1,412
		指定管理納付金	53,526	53,819	57,420	54,922
②合計	178,406	182,525	191,459	184,130		
純収支（①－②）		△ 8,819	△ 11,584	△ 15,071	△ 11,825	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市の収入		142,997	35,521	46,728	53,526	53,819	57,420
（内、使用料収入）		142,997	35,521	46,728	53,526	53,819	57,420
市の支出		103,289	633	762	4,071	6,501	114
（内、指定管理委託料）		101,214	0	0	0	0	0
実質経費（歳出－歳入）		▲ 39,708	▲ 34,888	▲ 45,966	▲ 49,455	▲ 47,318	▲ 57,306

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項 維持管理業務の実施状況 職員配置などの実施体制 防災・防災対策への取組状況 運営等に関する項目 サービス向上への取組状況等 事業等の実施状況 個人情報保護・情報公開への取組み 収支の状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	施設の保守点検等は仕様書通りに適切に実施しており、修繕についても市と協議のうえ優先度の高いものから適宜行った。	B	協定書及び仕様書に基づき、適切な維持管理が行われている。	
	保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B		
	備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B		
	修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B		
	環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B		
	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	今年度は、組織の活性化を図る為に人員配置を見直した。全係員及び統括班長、班長に研修を実施し、資格を持った防火管理者も適正に配置した。	B	各駐輪場の利用状況に応じて、適切に人員が配置されている。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B		
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防訓練及びAEDと救命措置の実践を行った。	B	統括責任者を通じて市への連絡体制は整っている。	
		避難訓練を実施しているか。		B		B
	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者の声に対応可能なものは速やかに実行した。また、苦情・トラブルには市の担当者情報と共有化し、適切かつ迅速に対応した。	B	利用者の意見を踏まえ、サービスの向上、利用環境の改善に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	令和7年度は事業計画の最終年度となり、全ての計画を完了している。	B	事業計画書に基づき、事業を完遂した。
施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。		B	B			
個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報には鍵の掛かるロッカー等で適切に管理している。	B	個人情報等に関する書類やデータについては適切に管理されている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B		
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B		
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき適正な運営管理と経理処理に努めた。	B	経理処理は適切に行われている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書に基づき、適切に日常管理が行われている。また、苦情・トラブルについても、発生次第市に連携し迅速な対応が行われている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】 令和8年2月20日 ~ 令和8年3月5日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	①阪急伊丹駅前地下に夕方自転車を取りに来たら、朝止めた所になくて探すのが大変で、また自転車を引きずられるので故障したこともある。 ②JR北伊丹の定期専用の北ブロックの所に、公園の利用者が無断で止めているので対策を取ってほしい。	①係員には、整理することも必要であるが、むやみに移動させないように、また丁寧に取扱うように指導を行うと共に他の駐輪場にも指示を徹底した。 ②駐輪場内に、公園利用者の駐輪場ではないので、発見次第撤去する旨の看板を設置するとともに、巡回の強化を図るようにした。
回答者数		
296		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
JR伊丹第3の交通誘導警備員について、①歩行者と接触しそうになった。②携帯をいじってばかりいる。などのご意見が寄せられているので調査してほしい。	警備会社には、JR伊丹第3駐輪場内の自転車の押込みなどに携わらず、歩行者と接触防止に専念し、勤務中については一切携帯を使用しないよう要請し、指導を徹底させるよう指示した。